

隊員通信

平井 義一 (農畜産物の生産振興支援)



とても元気な信州黄金シャモ

地域おこし協力隊として2年目を終えようとしています。ミッションの為に携わっている地鶏「信州黄金シャモ」は御牧原の台地でのびのび元気に育っています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、直接信州黄金シャモの良さをPRすることがなかなか出来ませんので、農場と鶏舎の環境整備や飼育などに全力で取り組んでいます。正肉は東御市公式オンラインショップをはじめとしたECサイトに出品していますが、令和3年は地域のイベント等に積極的に参加して魅力を伝えたいと思っています。

寒さが厳しくなり、鍋料理が美味しい季節になりました。歯ごたえ・旨味・風味と3拍子揃った信州黄金シャモ、お鍋のお供にいかがでしょうか。

鈴木 清香 (スポーツ振興支援)



散歩中撮影した芸術むら公園

私が東御市に移住してきて1年が経とうとしています。私が着任してすぐに新型コロナウイルス対策による緊急事態宣言が出され、うまく身動きが取れない状況でした。そんな中でも、今までの体操経験を活かし、ラジオ体操や15分体操、小学校の運動指導をしてきました。特に今年度行った放課後遊び「げんき塾」は、次年度も東御市の子どもたちが元気に体を動かすことが出来る環境づくりを計画していきます。

長野県で過ごす初めての冬。鎌倉に住んでいた私にとって車のフロントガラスが凍っているのを初めて見たときは非常に衝撃的でした。空気が澄んでいて朝には山が、夜には星空が綺麗に見え、何も考えず景色を見ながら散歩することがルーティーン化されそうです。

長野県で過ごす初めての冬。鎌倉に住んでいた私にとって車のフロントガラスが凍っているのを初めて見たときは非常に衝撃的でした。空気が澄んでいて朝には山が、夜には星空が綺麗に見え、何も考えず景色を見ながら散歩することがルーティーン化されそうです。

大山 江利子 (観光地域づくり支援)



地域おこし協力隊になり半年が過ぎました。この半年は東御ワインを皆さんに知ってもらうためにワイナリーごとにどんなワインを作っているのか調べたり、

収穫ボランティアで生産者さんに直接お話を聞いて勉強してきました。「ワイン&ビアミュージアム」に来ていただいたお客様には東御ワインについてだけでなく、生産者さんの想いも伝えられる役目になればと思っています。

また最近では、「ワイン&ビアミュージアム」のロゴ入りグッズの作成に携わらせてもらっているので、東御ワインのことをもっと沢山の人が知ってもらえるツールになるよう、魅力的な商品アイデアを提案していきたいです。

発見! こんなところで活動しています

和田 寛子 (観光地域づくり支援)



和田さんが初めて講師を務めた『超初心者向けワインセミナー&ワイナリー特別見学会』。県内から8名が参加し、ワインやスパークリングワインとは…から始まった初心者向け講座は白・赤・ロゼを試飲してどんな香りに近いかを話し合ったり、9月にオープンしたワイナリー「ツイテラボ」の見学と盛りだくさんの内容でした。そして「ワイン&ビアミュージアム」は周遊バス RAIDE'N の停車駅。試飲付きとなると、ご利用する方には便利です。

※周遊バスRAIDE'Nは本誌内(市報1月号)でご確認下さい。

山中 朗子 (介護予防支援)

『椅子でゆったり背骨ほぐし～体のこわばり歪みを整える～』の出張講座で指導をしている山中さん。今回の講座は、中央公民館の女性学級からの要請で、参加された男女8名に「自宅でもできるストレッチ」を指導しました。

山中さんは、目の前の人々が喜ぶ姿を見て、嬉しかったことからジャイロキネシスの指導者になろうと思ったそうで、「自宅でもプリントを見ながらやってみます」と皆さんがスッキリ笑顔になった姿に喜びを感じたようです。

